

とっとり 県議会だより

No.017
May.
5月議会

↓ 主な記事 Contents

代表質問	2p
一般質問	3~7p
委員会活動	8~9p
議決結果	10~11p
お知らせ	12p

編集・発行…鳥取県議会
県議会広報紙…年4回発行
平成28年9月1日発行



「レーザービーム」 橋谷康洋(米子松蔭高等学校)撮影

● 5月定例会の概要

5月定例会は5月30日、平井知事から総額89億3千万円余の平成28年度鳥取県一般会計補正予算や保育所等の職員配置基準の弾力化を図るための「鳥取県児童福祉施設に関する条例及び鳥取県認定こども園に関する条例の一部改正」など5議案が提案されて開会した。

本会議では、代表質問は鳥取県議会自由民主党が、一般質問には26名の議員が登壇し、県政の諸課題について知事らと活発な議論を展開した。

会期中、知事から、公安委員会委員などの人事案件3議案が追加提案された。また、6月15日に島根

原発1号機の廃止措置等に関する全員協議会を開催し、中国電力(株)と知事から説明を受け、質疑を行った。

審議の結果、知事提出議案については、8議案すべてを原案どおり可決、同意。議員提出議案については、「地方財政の充実・強化を求める意見書」、「指定生乳生産者団体制度の機能の存続と酪農経営の競争力の強化を求める意見書」の2議案を提案し、原案どおり可決した。

陳情については、消費生活センターにおける相談方法の拡充についての陳情など4件が趣旨採択となったほか、2件を研究留保、1件を不採択と決し、6月17日に19日間の会期を閉じた。